

修正内容

工事受注者提出書類基準（R4年6月）

現行の記載	修正後の記載																				
<h3 style="margin: 0;">建設業退職金共済証紙購入状況報告書</h3> <p>1 工事種別及び総工事費</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">工 事 種 別</th> <th style="width:25%;">総工事費</th> <th style="width:25%;">契約金額</th> <th style="width:25%;">無償支給材料評価額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td style="text-align: center;">¥ _____</td> <td style="text-align: center;">¥ _____</td> <td style="text-align: center;">¥ _____</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 工事種別には、独立行政法人勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部ホームページ（以下「建退共HP」という。）を参照する。 https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/tetsuzuki/tetsuzuki02.html 2 総工事費＝契約金額＋無償材料評価額 3 契約金額には、消費税及び地方消費税額を含む。</p> <p>2 共済証紙・退職金ポイント購入額算出方法</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:20%; text-align: center; vertical-align: middle;">購入額算出方法 (当該項目を○で囲む)</td> <td style="padding: 5px;"> A 建設業退職金共済制度加入労働者（加入労働者）及びその就労予定日数が分かっている場合 B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合 </td> </tr> </table> <p>3 共済証紙・退職金ポイント購入額の算出 2の該当項目（A B）について、以下により共済証紙・退職金ポイント購入額を算出する。</p> <p>A 加入労働者及びその就労予定日数が分かっている場合</p> <p>①加入労働者の就労予定日数の総和 _____ 人</p> <p>②掛金日額 _____ 円/人</p> <p>③購入額（①×②） _____ ¥</p> <p>B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合</p> <p>①工事種別 _____</p> <p>②総工事費 ¥ _____</p> <p>③「掛金納付の考え方」の表の率 _____ /1000</p> <p>④対象工事における労働者の加入率 _____ 50 % （把握が困難な場合は70%を想定）</p> <p>⑤購入額（②×③×④70%） _____ ¥ （千円未満を増額調整し、掛金日額で割り切れる額とする）</p> <p>注 1 工事種別及び「掛金納付の考え方」の表の率については、建退共HPを参照する。</p> <p>2 対象工種における労働者の加入率は、受注者が適切に設定する任意の率とする。 （記載の50%は参考例。建退共HP参照）</p>	工 事 種 別	総工事費	契約金額	無償支給材料評価額		¥ _____	¥ _____	¥ _____	購入額算出方法 (当該項目を○で囲む)	A 建設業退職金共済制度加入労働者（加入労働者）及びその就労予定日数が分かっている場合 B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合	<h3 style="margin: 0;">建設業退職金共済証紙購入状況報告書</h3> <p>1 工事種別及び総工事費</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:25%;">工 事 種 別</th> <th style="width:25%;">総工事費</th> <th style="width:25%;">契約金額</th> <th style="width:25%;">無償支給材料評価額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td style="text-align: center;">¥ _____</td> <td style="text-align: center;">¥ _____</td> <td style="text-align: center;">¥ _____</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1 工事種別には、独立行政法人勤労者退職金共済機構建設業退職金共済事業本部ホームページ（以下「建退共HP」という。）を参照する。 https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/tetsuzuki/tetsuzuki02.html 2 総工事費＝契約金額＋無償材料評価額 3 契約金額には、消費税及び地方消費税額を含む。</p> <p>2 共済証紙・退職金ポイント購入額算出方法</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="width:20%; text-align: center; vertical-align: middle;">購入額算出方法 (当該項目を○で囲む)</td> <td style="padding: 5px;"> A 建設業退職金共済制度加入労働者（加入労働者）及びその就労予定日数が分かっている場合 B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合 </td> </tr> </table> <p>3 共済証紙・退職金ポイント購入額の算出 2の該当項目（A B）について、以下により共済証紙・退職金ポイント購入額を算出する。</p> <p>A 加入労働者及びその就労予定日数が分かっている場合</p> <p>①加入労働者の就労予定日数の総和 _____ 人</p> <p>②掛金日額 _____ 円/人</p> <p>③購入額（①×②） _____ ¥</p> <p>B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合</p> <p>①工事種別 _____</p> <p>②総工事費 ¥ _____</p> <p>③「掛金納付の考え方」の表の率 _____ /1000</p> <p>④対象工事における労働者の加入率 _____ 50 % （把握が困難な場合は70%を想定）</p> <p>⑤購入額（②×③×④70%<input checked="" type="checkbox"/>70%） _____ ¥ （千円未満を増額調整し、掛金日額で割り切れる額とする）</p> <p>注 1 工事種別及び「掛金納付の考え方」の表の率については、建退共HPを参照する。</p> <p>2 対象工種における労働者の加入率は、受注者が適切に設定する任意の率とする。 （記載の50%は参考例。建退共HP参照）</p>	工 事 種 別	総工事費	契約金額	無償支給材料評価額		¥ _____	¥ _____	¥ _____	購入額算出方法 (当該項目を○で囲む)	A 建設業退職金共済制度加入労働者（加入労働者）及びその就労予定日数が分かっている場合 B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合
工 事 種 別	総工事費	契約金額	無償支給材料評価額																		
	¥ _____	¥ _____	¥ _____																		
購入額算出方法 (当該項目を○で囲む)	A 建設業退職金共済制度加入労働者（加入労働者）及びその就労予定日数が分かっている場合 B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合																				
工 事 種 別	総工事費	契約金額	無償支給材料評価額																		
	¥ _____	¥ _____	¥ _____																		
購入額算出方法 (当該項目を○で囲む)	A 建設業退職金共済制度加入労働者（加入労働者）及びその就労予定日数が分かっている場合 B 加入労働者及び就労予定日数の把握が困難な場合																				